

大雨による「高齢者等避難」以上の発令があった場合の対応について

長崎市から発令があった場合の対応について、本校の対応を次のようにします。

1 前日や登校前に発令があった場合

- ① 長崎市が『高齢者等避難』を発令している場合（警戒レベル3相当）
→ 「登校」もしくは「自宅待機」、または「臨時休業」
- ② 長崎市が『避難指示』を発令している場合（警戒レベル4）
→ 「自宅待機」
- ③ 長崎市が『緊急安全確保』を発令している場合（警戒レベル5）
→ 「臨時休業」



2 登校後に発令があった場合

下校時刻の状況に応じて、次のいずれかの対応をします。その場合、安心メールでお知らせします。（当然ですが部活動は中止とします。）

- ① あらかじめ発令を見越して日課を短縮して早めに下校
- ② 学校待機（様子を見て下校させる）
- ③ 保護者の迎えによる下校

3 備考

- ① 臨時休業や自宅待機についての連絡は、前日か当日朝6：45までに安心メールで連絡します。
 - ② 自宅待機の場合は、10：00をめぐりに「臨時休業」とするか、「5校時からの授業」とするか、態度決定をして安心メールで連絡します。
 - ③ 「臨時休業」や「自宅待機」の場合、学校での給食はありません。
- ※前日に「大雨特別警報」等が発表され、翌日も大きな被害が予想される場合や登校前の段階で「大雨特別警報」が発表されている場合、その後の予報を基に市教委が一斉に休校を決定する場合もある。

【参考】対応一覧：長崎市教育委員会から出された対応マニュアルに基づいて作成したものです。

警戒レベル	気象台発表	長崎市発表	学校の対応	
	土砂災害情報（雨）		登校前の場合	登校後の場合
レベル1	早期注意情報		通常登校	通常授業
レベル2	注意報	第1, 2次防災体制		
レベル3	大雨警報・洪水警報	高齢者等避難	{ 登校 ・自宅待機 ・臨時休業	・通常授業 ・早めの下校
レベル4	土砂災害警戒情報	避難指示	・自宅待機 ・臨時休業	・集団下校 ・保護者引き渡し ・学校待機
レベル5	大雨特別警報（土砂災害）	緊急安全確保	・一斉臨時休業	・学校待機

令和3年5月20日から 避難指示で必ず避難 避難勧告は廃止です



警戒レベル5は、すでに安全な避難ができませんが危険な状況です。警戒レベル5緊急安全確保の発令を待つてはいけません！

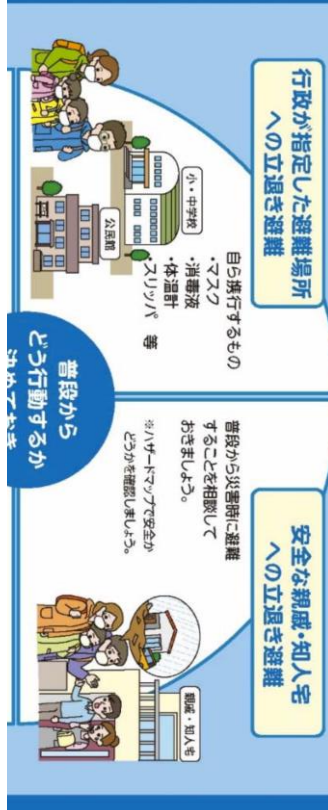
避難勧告は廃止されます。これからは、警戒レベル4避難指示で危険な場所から全員避難しましょう。

避難に時間のかかる高齢者や障害のある人は、警戒レベル3高齢者等避難で危険な場所から避難しましょう。

内閣府(防災担当)・消防庁

「避難」って何すればいいの？

小中学校や公民館に行くことだけが避難ではありません。「避難」とは「避」けること。下の4つの行動があります。



大雨時に気を付けてほしいこと

- 川や側溝等、増水した所では、道路の端の方を通行しないようにすること。
- 川におりたり、覗き込んだりすることがないようにすること。
- 土砂災害も予想されるため、崖の近くには近寄らないようにすること。
- 自宅から学校までの間に、危険が予測されるような場所は避けて通るようにすること。
- 避難をする場合は、避難準備物や避難場所等を確認すること。